

同志社大学空手道部創部 80 周年プレイベント 「ホームカミングデー」

日時／2016年9月18日(日) 会場／同志社大学京田辺キャンパス真誠館空手道場(京都府)



発起人代表・葵氏の開会挨拶。



司会進行は幡谷コーチ。



参加者全員での基本練習。



ちびっ子全員、現役部員とお揃いのTシャツで。



OGも昔を思い出して打ち込み!



元気に向かっていく男の子。



現役生女子団体形チームの形と分解の「模範演武」。



基本指導する柏岡コーチ。



真剣なまなざしで挑戦。



現役生も一緒に、いつもとは違うにぎやかな雰囲気での記念撮影。



同期夫婦も新しい家族と共に。

平成卒のOB OGで企画・運営

来年2017年に創部80周年を迎える同志社大学空手道部。80周年プレイベント「ホームカミングデー」が、京田辺キャンパス真誠館空手道場で実施された。

この取り組みは、80周年はもちろん、将来の100周年を見据え、クラブの次世代を担う平成卒の若手OB OG及びそのご家族に道場に足を運んでもらい、空手道部をもっと身近に感じてもらう、ファンになってもらうという趣旨の初めての試み。

平成卒のOB OG有志により企画・運営された。

当日は平成卒のOB OG及びその関係者だけで47名もの参加者が集まり大盛況。道場はいつもとは違うにぎやかな雰囲気。

発起人を代表して葵氏の開会挨拶の後、発起人でもある幡谷コーチの司会で、子供対象のゲームから勢い

よくスタート。その後、現役部員と同じイラストの「同志社大学空手道部オリジナルTシャツ」が参加した子供たち全員に配布され、みんな大喜び。

真新しいTシャツに着替えた後は、WK F女子団体形元世界チャンピオンの柏岡コーチ指導による「基本体験」。子供たちの元気な声が道場中に響く。

参加者の自己紹介を挟んで、次は一年生部員を相手にした「打ち込み体験」へ。久しぶりに空手をするOB OGは昔を思い出しながら、懸命に技を繰り返す。また最初はしり込みしていた子供たちも徐々に慣れ、次第に元気よく立ち向かっていった。最後は現役生女子団体形チームの形と分解の「模範演武」披露で終了。

その後場所を移し、昼食会で親睦を深めた参加者一同は、頑張る現役生、そして同志社大学空手道部を今まで以上に応援しようと誓い合った。(寄稿)